

■丸々もとお氏 プロフィール



夜景評論家／夜景&イルミネーションプロデューサー

1965 年生まれ。立教大学社会学部観光学科卒。1992 年『東京夜景』上梓。

日本でも唯一無比の夜景評論家として本格的活動を始める。「夜景」の美しさを景観学、色彩心理学などをベースに評論するほか、民俗学、美術史、経済学、文学から宿泊飲食、その他サービス業まで、他ジャンルとの関連から夜景の本質を浮き彫りにする独自の「夜景学」の構築に取り組んでいる。

執筆活動のほか、ホテルプラン、店舗プロデュース、不動産コンサルティング、雑誌、TV ラジオ、講演、インターネット等で活動中。

夜景に関する著書は 40 冊以上。近作に「夜城」（世界文化社）、「夜景手帳」（光村推古書院）「最新版日本夜景遺産」（河出書房新社）等がある。

神戸市、横浜市、長崎市、川崎市、周南市などで夜景観光アドバイザーを歴任。

「夜景鑑定（夜景鑑定賞士検定）」及び「イルミネーション検定」総監修。

テレビ東京「ソロモン流」では、夜景の賢人として紹介。

日本初の工場夜景クルーズを手がけ「かながわ観光大賞」を受賞。また、全国数々のイルミネーションをプロデュースし、成功に導いている。

※商標登録『夜景評論家』第 4408194 号